

令和 8 年度 8 月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和 8 年 8 月 20 日（木）（午後 3 時から）
1. 場所	市来庁舎 2 階庁議室
1. 委員会に出席した人	相良一洋教育長 國料修兵委員・橋口美代子委員・若松友子委員・坊野貴之委員 吉永教育総務課長兼学校給食センター所長 米村学校教育課長・大竹社会教育課長・芹ヶ野市民スポーツ課長 戸越学校教育課長補佐・永井社会教育課長補佐 松崎市民スポーツ課長補佐 書記 岩下教育総務課長補佐
1. 附議事件	議案第19号 いちき串木野市学校図書館運営補助金交付要綱を廃止する要綱の制定について【教育総務課】 議案第20号 令和 8 年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申について【教育総務課】
相良教育長	只今から 8 月定例教育委員会を開会します。 （教育長 挨拶）
相良教育長	会議録署名委員については、國料委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。
相良教育長	次に、定例教育委員会会議録の承認についてですが、委員の皆様、会議録について、いかがでしたか。何かありませんでしたか。 無いようであれば、7 月定例教育委員会の会議録については承認いたします。
相良教育長	では附議事件に移ります。本日は、議案が 2 件あります。 まず、議案第 19 号 いちき串木野市学校図書館運営補助金交付要綱を廃止する要綱の制定について、教育総務課長、説明をお願いします。
吉永課長	議案集の 1 ページをお願いします。 議案第 19 号 いちき串木野市学校図書館運営補助金交付要綱を廃止する要綱の制定についてであります。 提案理由は、学校図書館の運営について、令和 8 年 4 月以降、市会計年度任用職員をもって充てることとなったため要綱を廃止しようと

	するものであります。
相良教育長	説明がありましたが、ご質問等ございませんか。 特に無いようであれば、議案第 1 号 いちき串木野市学校図書館運営補助金交付要綱を廃止する要綱の制定については、可決いたします。
相良教育長	続きまして、議案第 2 号 令和 8 年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申について、教育総務課長、説明をお願いします。
吉永課長	5 ページをご覧ください。 議案第 20 号 令和 8 年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申についてでございます。 教育に係わる令和 8 年度一般会計補正予算の作成について市長から意見を求められたので、いちき串木野市教育委員会の行政組織等に関する規則第 10 条第 2 号の規定により、教育委員会の意見を求めるものであります。 6 ページに参考条文の一部を載せてありますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律では、第 29 条で「地方公共団体の長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合には、教育委員会の意見を聞かなければならない。」となっており、いちき串木野市教育委員会の行政組織等に関する規則では、第 10 条第 2 号で「予算、条例その他いちき串木野市議会の議決を要する事件について市長に意見を申し出ること。」となっております。 今回、9 月議会を前に一般会計の補正予算の作成について市長から諮問がありましたので、議案として挙げております。 7 ページに市長からの諮問の写し、8 ページに補正の内容を掲げておりますのでご覧ください。 内容は、教職員住宅管理費についてであります。 老朽化が著しい旧生福小学校教頭住宅及び旧生冠中学校教頭住宅の解体に必要な予算を計上している。 なお、現在の生福小学校教頭住宅は、本年 4 月から、以前の生冠中学校校長住宅を新たな生福小学校教頭住宅として使用している。
相良教育長	9 月議会で計上する補正予算の歳入・歳出について説明がありました。ご意見やお聞きになりたいことはありませんか。 特に無ければ、議案第 20 号 令和 9 年度一般会計補正予算の作成に係わる市長への意見答申については、「適当なものと認める」ことといたします。

相良教育長	続きまして、その他連絡報告事項に移ります。 (1)行事報告及び行事計画について、説明をお願いします。
吉永課長	教育委員の皆様方に関係のある日程について、報告させていただきます。 ○小学校運動会（川上小学校） 9月20日（日） ※若松委員 ○中学校運動会（串木野中学校・市来中学校） 9月27日（日） ※串中～坊野委員、市来中～橋口委員 ○市教委訪問（生福小学校） 9月30日（水）9：00～
相良教育長	次に（2）次回の定例教育委員会開催日についてですが、9月17日（木）の15時から、2階庁議室で予定しておりますが、いかがでしょうか。 では9月17日の日程調整等、よろしくお願いします。
相良教育長	次に（3）その他に移りますが、何かありませんか。
芹ヶ野課長	市民スポーツ大会の開催について御説明させていただきます。 昨年度は、市民体育大会から名称変更し、開催に向け準備を進めておりましたが、台風接近に伴い中止となりました。 この市民スポーツ大会のあり方につきましては、近年の少子高齢化や人口減少等により、選手選考に苦慮しているという声や、温暖化による熱中症リスクなど、様々な御意見を頂いたところです。これらの意見を踏まえて、スポーツ協会やスポーツ推進委員の方々と検討を重ね、各地区のまちづくり協議会会長や体育部長さん方にも説明した結果、10月11日（日）、総合体育館に会場を変更して開催することとなりました。午前中は、地区対抗による市民スポーツ大会、午後からは様々な競技を誰でも楽しく体験できる自由参加型のスポーツフェスタを計画しております。 なお、競技終了後、採点等の閉会式準備を行っている時間に、スポーツ協会表彰を行います。体育功労者及び優秀選手団体へ表彰いたしますが、伝達は代表者のみとなります。 教育委員の皆様におかれましては、参与として御案内しますので、御臨席くださるようよろしくお願いいたします。 また、午後からのスポーツフェスタにつきましては、スポーツ協会主催となりますが、各競技団体に協力依頼のアンケート調査を行っているところで、現時点では剣道やバスケットボール、アーチェリー、ニュースポーツなどの体験を予定しております。

相良教育長	ただいまの説明につきまして、何か御質問等はありませんか。 なければ、他にありませんか。
戸越補佐	教育委員の皆さんには、第 11 回鹿児島県小中一貫教育及びコミュニティ・スクールフォーラム in 出水について、資料をお配りしました。 こちらは、毎年、小中一貫教育とコミュニティ・スクールについて研修会を行なっているものです。対象が学校関係者、教育委員会関係者及び保護者、地域住民となっております。 今年度は、出水市での開催ですが、出席希望の場合は、9 月 11 日までに、学校教育課まで連絡をお願いします。人数にもよりますが、行政バスを利用して参加できればと考えております。
相良教育長	ただいまの説明につきまして、何か御質問等はありませんか。 なければ、他にありませんか。
大竹課長	令和 8 年子どもチャレンジ体験プロジェクトの一環として、ふるさと体験 in いちき串木野を予定しております。 本年度は、子どもたちを対象とした宿泊体験事業を、阿蘇といちき串木野の二本立てで実施することし、阿蘇では県外の非日常の環境、いちき串木野では、地域の方との交流などを通して、本市の自然や食、産業等、本市の魅力を体験できる内容となっております。 開催日は、11 月 28・29 日、対象は市内在住の小学 4 年生から 6 年生とし、定員は 20 名です。 明日が出校日ということで、各小学校には、現在このチラシを配付しております。また、市の公式ライン等でも募集を行なって、少しでも多くの方に参加していただけたらと考えているところです。
橋口委員	一昨日、サリナスの派遣生たちが帰ってまいりました。派遣生 8 名には、学校教育課のご協力で、いちき串木野市からのお土産として英語カルタを 1 セットずつ持たせました。英語カルタはどうだったか聞いてみましたら、アメリカにはカルタという遊びはなく難しかったんですが、一旦覚えてもらったものすごく各家庭で盛り上がったということでした。 このカルタの中には、ふるさとのいろんなスポットがありますので、ふるさと体験 in いちき串木野でも、夕食交流会等々で使っていただきたいなと思います。
相良教育長	他にございませんか。
吉永課長	私のほうから、3 点ほど報告をさせていただきます。 1 点目につきまして、先日、1 回目の学校統廃合検討会議を実施しましたが、まず荒川地区の実行委員会が 6 月 12 日に設立しまして、補

助金申請もあり、現在 100 万円の補助金を交付しました。まちづくり協議会を中心としたこの実行委員会で、既に横断幕を掲示してありますが、3 月 14 日に閉校式、閉校記念事業を行う計画で調整するとともに、1 番の目玉として、10 月 25 日の運動会に向けていろいろ作業されているようです。

それから、課題等ですが、やはりスクールバスの運行について、今から業者と詰めをしていくんですが、時間帯とかそういったものを整理して、また保護者のほうの説明会に上げたいと思います。併せて、旭小学校の特認校生についても、運行時間が変わるようでしたらこちらも合わせて、説明もしくは資料で配布したいと考えているところです。

あともう一つ課題として、荒川太鼓を今後どうするべきかという相談もあったんですが、基本的には地区の大人の方も続けられるということで、荒川交流センターもしくは体育館を利用して、子供たちに声をかける形で進めるなど、協議会のほうで検討していくということでした。今のところ、まだ決まったものはないですが、そういった動きがあるということをお知らせしたいと思います。

2 点目は、市来幼稚園の件ですが、現在 3 歳児が 3 人、4 歳児が 5 人、5 歳児 1 人の 9 人となっておりますが、転入生が入る予定もあり、10 人になるのかなと思っております。

一方で、来年度以降の見込みを考えると、かなり厳しい状況がありますが、市来地域の 2 歳児が 4 月現在で 17 人いて、うち 16 人は既に保育園に行っていて残りが 1 人となっております、この 1 人が市来幼稚園に来るか来ないかという状況かと思っております。

また、1 歳児については、市来地域 27 人中 23 人は、保育園に行っている状況で、残り 4 名という形です。その下の 0 歳児は 25 人中 9 人しかまだ保育園に行っていないんですが、やはりこの 1 歳になる時点で、無償化の関係もあり、共働きの家庭の方はかなり保育園に行く率があるということです。今後、こういった厳しい入園状況を踏まえまして、廃止ありきではないんですが、10 月 2 日に市来幼稚園の保護者との意見交換会を計画しておりまして、今困っていることや、今後、市のほうでは厳しいんじゃないかということに対して、どのように保護者の方が意見を持っているか、廃止ありきではなくて、そういったいろんな意見交換をしてまいりたいというふうに思っております。

3 点目は、小学校の今後のあり方について、基本的には学校統廃合検討会議では、アンケートを重視するということで、5 人以下の学年ができたなら統合を検討するが 35.2%と非常に大きい数字がございました。一方でまた、それ以下の 0 人から 1 人の学年ができたなら統合を検討するが 19.1%という答えがあった関係で、まずはこの複式のある、5 人以下の学年ができたということをキーワードに、まだ論点整理がまだできてないところですが、羽島小、旭小、生福小、川上小と意

見交換を、保護者並びに地域としていきたいなと思います。

すぐに答えが出るのが1番いいんですけども、やはり2年ぐらいかけてと考えております。

分析する中では、羽島小学校がだんだん苦しくなっているかなと思っております。現在、児童数が27人で、特別支援学級1クラスを含み計4クラスですが、6年後の令和14年になると、全学年で7人という状態が見込まれて、荒川小学校と同様に2クラス編成になると想定されますので、令和13年頃には、そういった統廃合を考えるべきではないかなというふうに思っています。一方で最近、また動きがあって羽島に転入もあったようですので、逆にまたちょっと増えたかもしれないけど、やはり依然として非常に厳しい状況にあるということ、住民の方、地域の方にもしっかりと数字を把握していただきながら、意見交換、今後どうすべきかを検討していきたいなと思います。

旭小学校については、現在30人いらっしやって、学級数4クラスになっているところですが、やはりここは特認校生が30人中18人という特認校生の非常に多いところでありまして、この特認校生がいないと、急速に減っていきます。来年度は、兄弟の方が2人いらっしやると聞いたので、その方が入れば、来年は25人位かと思っています。

ただし、特認校生はだんだん少なくなっていく傾向ですので、5年後の令和13年度になると2クラス編成になるんではなかろうかと思込んでいます。特認校生の関係で、全然変わっていきませんが、厳しい目で見ると、やはり5年以内をみながら考えていくべきかなというふうに思っています。

生福小学校につきましては、現在40人6学級で、うち2学級が特別支援学級になってますが、生福では6年後は45人と増える見込みですから、小規模校にはなりますが、現在の状況が続くような雰囲気にあるのではないかと見受けられるところです。

最後に川上小学校は、今年度24人で、うち特認校生が11人、4クラス編成になっておりまして、こちらも特認校生によりまして、6年後になるとやはり2クラス編成になるかならないかという状況でございます。やはり、その年ごとの数字の動きがあるので、必ずしもそうではないんですが、厳しい見方をするとそれ以上に減る可能性もあるということで、5年以内を目途に今後どうすべきかというのを意見交換していきたいなというふうに思っております。

また、このほか懸念しているのが、やはり学校の施設の老朽化が進んでおります。羽島小学校の建物については、令和3年度に劣化状況評価ということで長寿命化計画の検査をしてるんですが、教室等については40以下の36点ということで、やはり低い状況です。長寿命化とか大規模改造しないと、今後長くもたないという状況があると思っています。

また、旭小学校は、教室等は木造という関係もあるんですが、やは

	りここも屋根等がC評価で、機械設備がD評価であり、長寿命化が必要かと考えているところです。 それから、生福小学校の屋内運動場が、やはり雨漏り等の危険性があるなど、どの施設も老朽化しており、小規模校を残すにしても、設備投資が出てくるといことも考えながら、財政的な面を言いたくはないんですが、そこも検討しながら進めるべき事項かと思っております。 ちなみに大規模改造をしますと、内容によりますが、他の市町村を参考にしますと1棟あたり4億から5億円位かかると見込んでいます。それがどうこうということではありませんが、やはりこういった学校施設の背景も考えながら、検討していきたいというふうに思っています。
國料委員	市来幼稚園について、以前、小規模化に関する課題があったと思いますが、現状はどうなっていますか。
吉永課長	2年ほど前から、統廃合をしようかということで、意見交換会を5回ほどしておりますが、まずは廃園ありきではなくて、セーフティネット的な役割もあるんじゃないかということと、地域愛がすごく強いというところもあって、まずは市来幼稚園の存続が少しでもできるように努力をしましょうということで、延長保育をお話したと思うんですが、2時で帰るのを3時まで延長保育で対応できるようにして、利用者はかなり多いようです。 また、保護者からの要望で、低いゲージを高くしたりするなど、保護者の要望に沿うようにできる限りできることはやってきた関係で、施設や運営については、特に課題とかは出されていない状況です。 一方で、やはり小規模化することによって、音楽会とか集団の行事が難しくなりますが、今保護者の方が実際にどう思われてるかを聞いておりません。16人だった園児数が9人まで減っていますので、そのあたりをまた聞きながら、今後のあり方を考えていきたいと思います。
相良教育長	その他で、ほかに何かありませんか。 無ければ、以上で、8月の定例委員会を閉会いたします。 ありがとうございました。 (午後4時20分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

令和 8 年 9 月 17 日

教 育 長 相 良 一 洋

委 員 國 料 脩 兵